

連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明

【連結：2022年3月末】（別紙様式第十四号）

（単位：百万円）

CC2:連結貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示事項の対応関係				
	イ	ロ	ハ	ニ
	公表連結貸借対照表	規制上の連結範囲に基づく連結貸借対照表	別紙様式第五号を参照する番号又は記号	付表を参照する番号又は記号
資産の部				
現金預け金	1,757,165			
コールローン	446,381			
買入金銭債権	20,532			
商品有価証券	2,834			6-a
金銭の信託	27,600			6-b
有価証券	2,505,722		(12)	2-b, 6-c
貸出金	5,259,190		(13)	6-d
外国為替	6,282			
リース債権及びリース投資資産	25,403			
その他資産	139,182			6-e
有形固定資産	36,855			
無形固定資産	1,484		(7)	2-a
退職給付に係る資産	-		(10)	3
繰延税金資産	827		(8)	4-a
支払承諾見返	30,918			
貸倒引当金	△ 52,172		(14)	
資産の部合計	10,208,209			
負債の部				
預金	7,650,506			
譲渡性預金	211,167			
コールマネー	110,709			
売現先勘定	191,006			
債券貸借取引受入担保金	588,355			
コマーシャル・ペーパー	55,017			
借入金	674,134			8-a
外国為替	625			
社債	10,000		(11)	8-b
信託勘定借	6,935			
その他負債	122,071			6-f
賞与引当金	1,479			
役員賞与引当金	25			
退職給付に係る負債	1,804			
役員退職慰労引当金	46			
睡眠預金払戻損失引当金	60			
ポイント引当金	108			
特別法上の引当金	7			
繰延税金負債	813			4-b
負ののれん	-			
支払承諾	30,918			
負債の部合計	9,655,795			
純資産の部				
資本金	15,149		(1)	1-a
資本剰余金	8,153		(2)	1-b
利益剰余金	476,938		(3)	1-c
自己株式	△ 11,623		(4)	1-d
株主資本合計	488,618			
その他有価証券評価差額金	67,608			
繰延ヘッジ損益	△ 606		(9)	5
退職給付に係る調整累計額	△ 3,461			
その他の包括利益累計額合計	63,540		(6)	
新株予約権	256		(5)	
非支配株主持分	-			7
純資産の部合計	552,414			
負債及び純資産の部合計	10,208,209			

（注記事項）

1. 規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であるため、口欄を記載していません。

連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明
(付表)

【連結：2022年3月末】

1. 株主資本

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2022年3月末	備考	参照番号
資本金	15,149		1-a
資本剰余金	8,153		1-b
利益剰余金	476,938		1-c
自己株式	△ 11,623		1-d
株主資本合計	488,618		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年3月末	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	488,618	普通株式にかかる株主資本(社外流出予定額調整前)	
うち、資本金及び資本剰余金の額	23,302		1a
うち、利益剰余金の額	476,938		2
うち、自己株式の額(△)	11,623		1c
うち、上記以外に該当するものの額	-		
その他Tier1資本調達手段に係る額	-	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本	31a

2. 無形固定資産

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2022年3月末	備考	参照番号
無形固定資産	1,484		2-a
有価証券	2,505,722		2-b
うち、持分法適用会社に係るのれん相当額	-	持分法適用会社に係るのれん相当額	
上記に係る税効果	-		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年3月末	備考	国際様式の該当番号
無形固定資産 のれんに係るもの	-		8
無形固定資産 その他の無形固定資産	1,484	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外(ソフトウェア等)	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	-		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		24
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-		74

3. 退職給付に係る資産

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2022年3月末	備考	参照番号
退職給付に係る資産	-		3
上記に係る税効果	-		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年3月末	備考	国際様式の該当番号
退職給付に係る資産の額	-		15

4. 繰延税金資産

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2022年3月末	備考	参照番号
繰延税金資産	827		4-a
繰延税金負債	813		4-b
その他の無形資産の税効果勘案分	-		
退職給付に係る資産の税効果勘案分	-		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年3月末	備考	国際様式の該当番号
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	-		10
一時差異に係る繰延税金資産	827		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		25
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	827		75

連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明
(付表)

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	2022年3月末	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	△ 606		5

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年3月末	備考	国際様式の該当番号
繰延ヘッジ損益の額	△ 1,072	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額」として計上されているものを除いたもの	11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	2022年3月末	備考	参照番号
商品有価証券	2,834		6-a
金銭の信託	27,600		6-b
有価証券	2,505,722		6-c
貸出金	5,259,190	劣後ローン等を含む	6-d
その他資産	139,182	金融派生商品、出資金等を含む	6-e
その他負債	122,071	金融派生商品等を含む	6-f

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年3月末	備考	国際様式の該当番号
自己保有資本調達手段の額	-		
普通株式等Tier1相当額	-		16
その他Tier1相当額	-		37
Tier2相当額	-		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-		
普通株式等Tier1相当額	-		17
その他Tier1相当額	-		38
Tier2及びその他外部TLAC相当額	-		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	40,123		
普通株式等Tier1相当額	-		18
その他Tier1相当額	-		39
Tier2及びその他外部TLAC相当額	-		54
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	40,123		72
その他金融機関等(10%超出資)	3,781		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		23
その他Tier1相当額	-		40
Tier2及びその他外部TLAC相当額	-		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	3,781		73

7. 非支配株主持分

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	2022年3月末	備考	参照番号
非支配株主持分	-		7

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年3月末	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	-	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後	5
特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	-	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後	30-31ab-32
その他Tier1資本に係る額	-	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後	34-35
特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	-	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後	46
Tier2資本に係る額	-	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後	48-49

8. その他資本調達

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	2022年3月末	備考	参照番号
借入金	674,134		8-a
社債	10,000		8-b

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年3月末	備考	国際様式の該当番号
その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	-		32
Tier2資本調達手段に係る負債の額	10,000		46

(注記事項)

- 「国際様式の該当番号」とは、「自己資本の構成に関する開示事項」の表中における当該番号を指します。
- 「参照番号」とは、本表の連結貸借対照表科目と「連結貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明」における連結貸借対照表科目が同一であることを示すために付与した番号です。

貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明

【単体：2022年3月末】（別紙様式第十三号）

（単位：百万円）

CC2:貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示事項の対応関係				
項目	イ	ロ	ハ	ニ
	公表貸借対照表	規制上の連結範囲に基づく連結貸借対照表	別紙様式第一号を参照する番号又は記号	付表を参照する番号又は記号
資産の部				
現金預け金	1,757,035			
コールローン	446,381			
買入金銭債権	18,681			
商品有価証券	2,834			6-a
金銭の信託	23,000			6-b
有価証券	2,509,806		(12)	6-c
貸出金	5,269,043		(13)	6-d
外国為替	6,282			
その他資産	122,829			6-e
有形固定資産	34,722			
無形固定資産	1,386		(7)	2
前払年金費用	3,550		(10)	3
繰延税金資産	-		(8)	4-a
支払承諾見返	30,918			
貸倒引当金	△ 48,486		(14)	
資産の部合計	10,177,987			
負債の部				
預金	7,661,625			
譲渡性預金	222,167			
コールマネー	110,709			
売現先勘定	191,006			
債券貸借取引受入担保金	588,355			
コマーシャル・ペーパー	55,017			
借入金	663,152			7-a
外国為替	625			
社債	10,000		(11)	7-b
信託勘定借	6,935			
その他負債	104,047			6-f
賞与引当金	1,353			
退職給付引当金	100			
睡眠預金払戻損失引当金	60			
ポイント引当金	75			
繰延税金負債	2,149			4-b
支払承諾	30,918			
負債の部合計	9,648,299			
純資産の部				
資本金	15,149		(1)	1-a
資本剰余金	6,286		(2)	1-b
利益剰余金	454,193		(3)	1-c
自己株式	△ 11,623		(4)	1-d
株主資本合計	464,005			
その他有価証券評価差額金	66,033			
繰延ヘッジ損益	△ 606		(9)	5
評価・換算差額等合計	65,426		(6)	
新株予約権	256		(5)	
純資産の部合計	529,688			
負債及び純資産の部合計	10,177,987			

（注記事項）

1. 規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であるため、口欄に記載しておりません。

貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明
(付表)

【単体：2022年3月末】

1. 株主資本

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2022年3月末	備考
資本金	15,149	
資本剰余金	6,286	
利益剰余金	454,193	
自己株式	△ 11,623	
株主資本合計	464,005	

参照番号
1-a
1-b
1-c
1-d

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年3月末	備考
普通株式等Tier1資本に係る額	464,005	普通株式にかかる株主資本(社外流出予定額調整前)
うち、資本金及び資本剰余金の額	21,435	
うち、利益剰余金の額	454,193	
うち、自己株式の額(△)	11,623	
うち、上記以外に該当するものの額	-	
その他Tier1資本調達手段に係る額	-	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本

国際様式の該当番号
1a
2
1c
31a

2. 無形固定資産

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2022年3月末	備考
無形固定資産	1,386	
上記に係る税効果	-	

参照番号
2

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年3月末	備考
無形固定資産 その他の無形固定資産	1,386	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外(ソフトウェア等)
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	-	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-	

国際様式の該当番号
9
20
24
74

3. 前払年金費用

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2022年3月末	備考
前払年金費用	3,550	
上記に係る税効果	-	

参照番号
3

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年3月末	備考
前払年金費用の額	3,550	

国際様式の該当番号
15

4. 繰延税金資産

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2022年3月末	備考
繰延税金資産	-	
繰延税金負債	2,149	

参照番号
4-a
4-b

その他の無形資産の税効果勘案分	-	
前払年金費用の税効果勘案分	-	

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年3月末	備考
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	-	
一時差異に係る繰延税金資産	-	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-	

国際様式の該当番号
10
21
25
75

貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明
(付表)

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 貸借対照表

(単位: 百万円)

貸借対照表科目	2022年3月末	備考
繰延ヘッジ損益	△ 606	

参照番号
5

(2) 自己資本の構成

(単位: 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年3月末	備考
繰延ヘッジ損益の額	△ 1,072	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価・換算差額等」として計上されているものを除いたもの

国際様式の該当番号
11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 貸借対照表

(単位: 百万円)

貸借対照表科目	2022年3月末	備考
商品有価証券	2,834	
金銭の信託	23,000	
有価証券	2,509,806	
貸出金	5,269,043	劣後ローン等を含む
その他資産	122,829	金融派生商品、出資金等を含む
その他負債	104,047	金融派生商品等を含む

参照番号
6-a
6-b
6-c
6-d
6-e
6-f

(2) 自己資本の構成

(単位: 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年3月末	備考
自己保有資本調達手段の額	-	
普通株式等Tier1相当額	-	
その他Tier1相当額	-	
Tier2相当額	-	
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-	
普通株式等Tier1相当額	-	
その他Tier1相当額	-	
Tier2及びその他外部TLAC相当額	-	
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	39,710	
普通株式等Tier1相当額	-	
その他Tier1相当額	-	
Tier2及びその他外部TLAC相当額	-	
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	39,710	
その他金融機関等(10%超出資)	3,745	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	
その他Tier1相当額	-	
Tier2及びその他外部TLAC相当額	-	
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	3,745	

国際様式の該当番号
16
37
52
17
38
53
18
39
54
72
19
23
40
55
73

7. その他資本調達

(1) 貸借対照表

(単位: 百万円)

貸借対照表科目	2022年3月末	備考
借入金	663,152	
社債	10,000	

参照番号
7-a
7-b

(2) 自己資本の構成

(単位: 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年3月末	備考
その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	-	
Tier2 資本調達手段に係る負債の額	10,000	

国際様式の該当番号
32
46

(注記事項)

- 「国際様式の該当番号」とは、「自己資本の構成に関する開示事項」の表中における当該番号を指します。
- 「参照番号」とは、本表の貸借対照表科目と「貸借対照表の科目が『自己資本の構成に関する開示事項』に記載する項目のいずれに相当するかについての説明」における貸借対照表科目が同一であることを示すために付与した番号です。